

第147回拡大地方本部委員会

25春闘17,000円の賃上げを

組織拡大に全力を上げよう

地方本部は、2月22日に第147回拡大地方本部委員会を開催した。
2025春闘における賃上げと労働条件改善、組織の強化・拡大、ローカル線廃止反対・駅の無人化反対などに全力を上げることなど、当面する闘争方針を決定した。



議長 杉本委員



小林地方委員長

JRには公共交通を守るという責務がある

来賓では、県労会議石村事務局次長に参加して頂きました。こう言った場での高尚な発言は出来ないのですがまずは私自身の話をさせて頂きたいと思います。と始まり自身の話で旅が好きで鉄道をよく使わせて頂いている事、方向音痴であるなどを踏まえて有人駅や駅員が居て快適で安心して正確な時間に目的地にたどり着ける事が鉄道員の努力のたまものなのだと実感したと体験談を語ってくれた。



岡山県労会議 石村事務局次長

鉄道利用者の感覚としてJRは民営化してサービスが悪くなった。自分の最寄駅も客がそれなりに居ると思っていたが窓口閉鎖にビックリしている等を語った。その後、退出せずに最後まで委員会に参加された。



西日本本部 植田委員長

西日本本部植田委員長が、25春闘、エリア委員会の報告、安全問題、組織強化・拡大等を報告された。議題に入り、当面の闘争方針（案）を青山書記長が提案した。

第147回地方本部委員会は、勝田副委員長の司会ではじまり、地方本部役員7名中7名、地方委員4名中3名、10名の出席を確認して委員会の成立を宣言した。議長には杉本委員（岡山連合）が選出されました。小林委員長が執行部を代表し25春闘・公共交通を守り、安全を確保する課題・組織強化・拡大などにふれ、あいさつした。

25春闘

相次ぐ物価上昇により、実質賃金は下がり続け、生活はギリギリの状況である。声をあげず、何もしなければ私たちの生活が改善されることはありません。要求に自信をもって、25春闘を闘い17,000円を勝ち取ろう。

公共交通を守り、安全を確保する課題

ローカル線をめぐる動きは、大きな節目を迎え、芸備線の「再構築協議会」が設置され、昨年3月26日に初会合が開催されました。福知山脱線事故から20年が経ったが今

組織強化・拡大

だに事故等は減ってはいない状況である。安全安心輸送で働きやすい職場をつくる事が重要であります。会社を追及しながら本心に安心して働ける職場環境を構築していかなければならない。他労組の仲間と関わり粘り強く、やっていこう。

第147回地方本部委員会発言要旨



書記長集約



対、労働条件改善・権利確立の取り組み、25春闘、合理化に対する取り組み、組織強化・拡大等を集約し、当面の闘争方針案が全体の拍手で承認された。その後、委員会宣言が採択され、小林委員長の団結ガンバローで終了した。

当面は、3月4日の「春闘勝利！芸備線を存続させ公共交通を守る街宣行動」「新見市との

芸備線の再構築協議会が設置され、1年が経過した。私たちに出来ることは、限られていますが限られた行動をどれだけ一杯取組むかが大事であると考え

2名の地方委員と2名の分会代表から発言を受けました。ありがとうございます。

①JRの安全を守り公共交通を守る闘いについて

駅の窓口閉鎖・無人化、ローカル線を守る取り組みを地方本部としてはこの間、街頭で声を出して足を使う行動を主に取り組んできた。

今日、発言してくれとさつき言われ何も考えて無かったと場の雰囲気と和ませながらも職場の状況を熱く語ってくれました。手当が増えたのは良いが業務を兼務してシニアなのに現職と同じ仕事量で忙しいのに給料が大幅に減って割合合わない。

中途一年目の社員とシニアで賞与が2倍から差があつて困る。

意見交換「そして事故から20年となる4月25日は「4・25福知山線脱線事故を問う行動」を取り組んでいく。

②25春闘の闘いについて

25春闘を前にして地方本部は「ストライキ戦術行使の要請」を中央戦術委員会と中央執行委員会に提出した。

全国大会で決定したストライキ権を含む戦術を地方本部として、実行して行く為に執行部が先頭になり取り組んでいく。



福井分会代表(福山地区)



市川委員(岡山連合)



小川委員(岡山連合)



酒井分会代表(岡山連合)

25春闘の取り組みは、「3・1県労会議春闘総決起集会」への参加と「3・13西日本本部総行

新見地区の組合員が増えて掲示板ができました！と喜んでいたので、今年のダイヤ改正で新見列車区の車掌が岡山車掌区に変わってしまう。

でも変わりに岡山車掌区に掲示板が出来るようになる。

どの区所も人が足りなく勤務変更だらけであるが勤務変更時の時間問題は解決したのか？

新見列車区車掌が7名から7名になり岡山車掌区車掌も8名となります。新型227系の電車がが増えてきてワンマン運転が主流になってきている。

人員削減で車掌の仕事が無くなるのではないのか。

実動人員が少ないので年休申込みしても年休が出ないし人が少ないので休めない状況である。

駅、職場の至る所のエアコンが壊れている！設備を直して環境を良くしてくれ。若い人員が入っても技術継承する事もなく移動になり人が足りない。

係長がグランドシニア等の仕事をやる程人手不足である。乗務員のグランドシニア採用をして下さい。

まだ登録をされていない方は是非登録をお願いします。

④反戦・反核・反原発の闘い

今年度の日本原集会でも「被団協」がノーベル平和賞を受賞したことを喜び合い日本はこのことを真正面から受け止めるべきと訴えた。

日本原駐屯地では、7回目となる米軍単独訓練が3月に行われる事に対して、絶対に容認できないと訴えた。

私たちの身近でこうした危険な動きが出てきているが、共闘の仲間と共に行動していきたい。

以上4点について集約とします。

当面する春闘の取り組みを皆で行動して行こう。

まだ登録をされていない方は是非登録をお願いします。

④反戦・反核・反原発の闘い

今年度の日本原集会でも「被団協」がノーベル平和賞を受賞したことを喜び合い日本はこのことを真正面から受け止めるべきと訴えた。

日本原駐屯地では、7回目となる米軍単独訓練が3月に行われる事に対して、絶対に容認できないと訴えた。

私たちの身近でこうした危険な動きが出てきているが、共闘の仲間と共に行動していきたい。

以上4点について集約とします。

当面する春闘の取り組みを皆で行動して行こう。

まだ登録をされていない方は是非登録をお願いします。

④反戦・反核・反原発の闘い

今年度の日本原集会でも「被団協」がノーベル平和賞を受賞したことを喜び合い日本はこのことを真正面から受け止めるべきと訴えた。

日本原駐屯地では、7回目となる米軍単独訓練が3月に行われる事に対して、絶対に容認できないと訴えた。

私たちの身近でこうした危険な動きが出てきているが、共闘の仲間と共に行動していきたい。

以上4点について集約とします。

当面する春闘の取り組みを皆で行動して行こう。

まだ登録をされていない方は是非登録をお願いします。

④反戦・反核・反原発の闘い

今年度の日本原集会でも「被団協」がノーベル平和賞を受賞したことを喜び合い日本はこのことを真正面から受け止めるべきと訴えた。